

OSK 55CB151 PC制御型スプレー装置

< 特長 >

毒物学他、ラボでスプレー用にデザインされています。スプレーは、コンピュータプログラムで定義された多様な形状・サイズに正確に対応可能です。

培地試験で9cmのペトリ皿にスプレーした場合、90%以上の堆積を再現することが可能です。本機器は、標準ヒュームフード内で使用できますし、外部排気システムとの接続も可能です。標準PCでの使用が可能です。

空気圧調節用バルブ・空気圧ゲージは標準付属です。
クリーニングのし易さ、汚れ・腐食の最小化のため、主用部分はステンレス鋼を用いています。



< 仕様 >

型番	OSK 55CB151
高さ	40cm
幅	51cm
奥行き	61cm
稼動時最大圧力	20PSI
容器容量	20ml
ネット重量	約22kg

OSK 55CB152 スプレータワー

< 特長 >

組織への直接のスプレー、フィルムへのスプレー時の化学物質の生物学的影響を実験できます。

直径9cmの円域に満遍なくスプレーを堆積させることが可能です。

迅速に着脱可能なアドマイザー(噴霧器)、スプレーテーブル、パネル上のエアコントロールがついています。



< 仕様 >

型番	OSK 55CB152
フレーム	アルミニウム合金製
スプレーテーブル	アルミニウム合金製、中間部プラットフォームの中央に3本のネジで固定。エアシリンダーのピストンの範囲内での高さ調節が可能
空気圧	1.5~2Kg/cm ² のエアが一定量供給されます。ニードルバルブにより高精度の調節がかけられます。気圧ゲージ・マンメーターでの直接読み取れます。(マンメーターはオプションになります)
高さ	122cm
幅	36cm
奥行き	36cm
スプレーチューブ直径	
トップフランジ	15.7cm
ボトムフランジ	11.9cm
試料皿最大直径	11cm
稼動時最大圧力	2kg/cm ²
容器容量	24cc
ネット重量	21kg
オプション	マンメーター コンプレッサー